

**2015年3月期(119期)
第2四半期 決算説明会資料**

**2014年11月5日
グンゼ株式会社**

1-1. 連結業績

連結業績

単位：百万円、%

	2013年度 (14/3期) 2Q実績	2014年度 (15/3期) 2Q実績	対前年		利益率	
			増減額	増減率	2013年度	2014年度
売上高	69,523	66,010	△ 3,513	△ 5.1	-	-
営業利益	1,478	1,382	△ 95	△ 6.5	2.1	2.1
経常利益	1,969	2,143	173	8.8	2.8	3.2
当期純利益	802	1,249	446	55.7	1.2	1.9

● 為替差益

単位：百万円

	2013年度 (14/3期) 2Q実績	2014年度 (15/3期) 2Q実績	対前年 増減額
為替差益	340	619	278

1-2. 2014年度上半期のポイント

- 電子部品事業 : PC用透過型静電容量方式(PCAP)タッチパネルやスマホ向け半製品・フィルムの受注低迷
- インナー事業 : 消費増税や天候不順による消費低迷や円安によりコストアップの中、構造改革を推進

機能ソリューション事業

(百万円)	対前年	主な要因
売上高	△1,798	◆プラスチック: 主力の飲料・食品包装用途で、増税後の景気低迷や天候不順の影響で苦戦
営業利益	△ 535	◆エンブラ : OA機器の海外市場での回復と一般産業用途の拡販が貢献 ◆電子部品 : タッチパネルの市況悪化と市場価格の下落により業績悪化 ◆メディカル : 北米向け輸出が伸長し、中国・日本も順調に推移

アパレル事業

売上高	△1,730	増税後の消費低迷や円安影響によるコストアップなど厳しい環境 ◆インナー: 原価改善や固定費削減の構造改革により経営改善
営業利益	359	◆レッグ : レギンスパンツやプレーンストッキングが好調

ライフクリエイイト事業

売上高	△ 12	◆不動産関連 : SC事業は消費税増税直後の反動はあったが、回復基調 太陽光発電は計画を上回る発電量で上振れ
営業利益	31	◆スポーツクラブ : 新規出店に伴う初期費用の影響あり

1-3. セグメント別実績

単位:百万円、%

	売上高				営業利益				営業利益率	
	2013年度 (14/3期) 第2Q実績	2014年度 (15/3期) 第2Q実績	対前年		2013年度 (14/3期) 第2Q実績	2014年度 (15/3期) 第2Q実績	対前年		2013 年度	2014 年度
			増減額	増減率			増減額	増減率		
機能ソリューション	29,003	27,205	△ 1,798	△ 6.2	2,118	1,583	△ 535	△ 25.3	7.3	5.8
アパレル	34,080	32,350	△ 1,730	△ 5.1	453	812	359	79.2	1.3	2.5
ライフワーク	6,803	6,791	△ 12	△ 0.2	449	480	31	6.9	6.6	7.1
小計	69,886	66,346	△ 3,540	△ 5.1	3,021	2,877	△ 144	△ 4.8	4.3	4.3
全社・消去	-362	-335	27	-	-1,542	-1,494	48	-	-	-
計	69,523	66,010	△ 3,513	△ 5.1	1,478	1,382	△ 95	△ 6.5	2.1	2.1

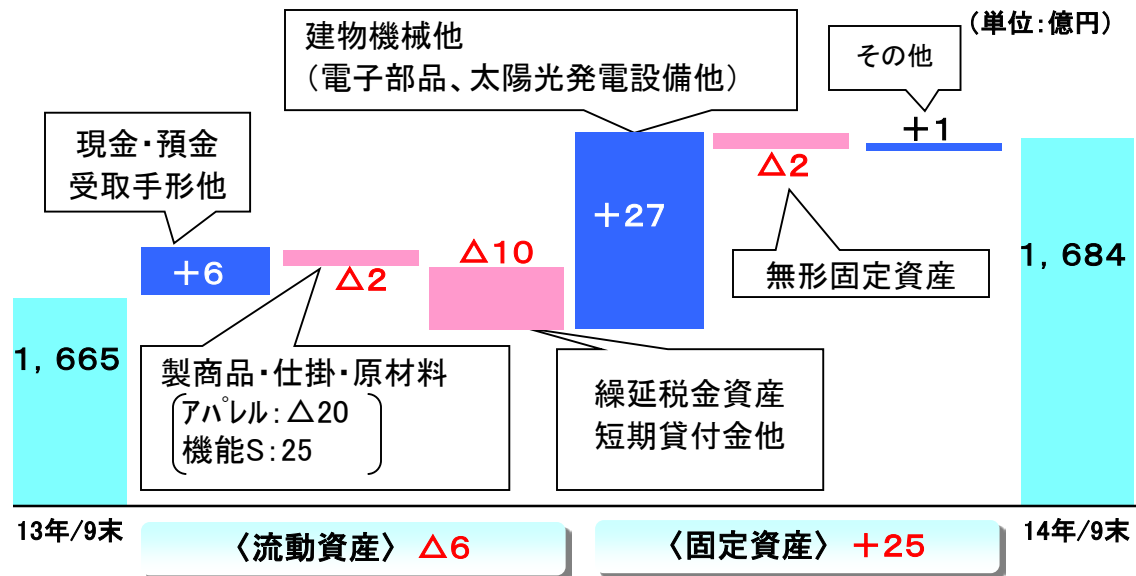
1-4. 資産状況及び財務状況

財務状況

(単位:百万円・%)

	2013年度 (14/3期) 第2Q実績	2014年度 (15/3期) 第2Q実績	増減
総資産	166,472	168,366	1,894
自己資本	108,772	111,771	2,999
自己資本比率	65.3%	66.4%	1.1%
有利子負債	30,958	31,188	230
BPS(円)	567.49	583.33	15.84

資産増減内容



キャッシュフロー

(単位:百万円)

	2013年度 (14/3期) 第2Q実績	2014年度 (15/3期) 第2Q実績
営業活動	6,332	476
投資活動	Δ 3,507	Δ 5,324
FCF	2,825	Δ 4,848
財務活動	Δ 2,254	5,043

主な内容

(単位:百万円)

〈営業CF〉	・減価償却	:	3,246
	・税金等調整前四半期純利益	:	2,117
	・たな卸資産増	:	Δ 2,387
	・売上債権増	:	Δ 856
	・法人税等支払	:	Δ 679
〈投資CF〉	・固定資産取得 (機能S 他)	:	Δ 5,569
〈財務CF〉	・借入金及びCP増	:	6,492
	・配当金支払	:	Δ 1,428

1-5. 設備投資と減価償却費

設備投資

(単位:百万円)

	2013年度 (14/3期) 実績	2014年度 (15/3期) 当初計画	2014年度 (15/3期) 上期実績	2014年度 (15/3期) 修正計画	対年初差
機能ソリューション	2,370	6,300	1,166	5,000	△ 1,300
アパレル	790	900	195	900	-
ライフクリエイト	2,229	1,300	1,014	1,300	-
本社他	1,378	800	210	600	△ 200
合計	6,768	9,300	2,586	7,800	△ 1,500

上期 主な設備投資内容

〈機能ソリューション〉

- ・電子部品 ; 6億円
- ・プラスチック ; 3億円

〈アパレル〉

- ・インナー ; 1億円

〈ライフクリエイト〉

- ・商業施設開発他 ; 7億円
- ・スポーツ施設設備他 ; 3億円

修正内容 ・電子部品 中止、削減 ; 9億円 ・次期繰越 ; 6億円

減価償却費

(単位:百万円)

	2013年度 (14/3期) 実績	2014年度 (15/3期) 計画	2014年度 (15/3期) 上期実績
機能ソリューション	2,862	3,400	1,432
アパレル	1,356	1,300	618
ライフクリエイト	1,441	1,500	781
本社他	628	900	415
合計	6,288	7,100	3,246

下期 設備計画

〈機能ソリューション〉

- ・プラスチック ; 6億円
- ・電子部品 ; 16億円
- ・メディカル ; 3億円

〈アパレル〉

- ・インナー生産設備他 ; 3億円

〈ライフクリエイト〉

- ・太陽光発電設備他 ; 3億円

〈本社他〉

- ・研究開発他 ; 2億円

2-1. 電子部品事業

外部 環境

- ① PCのタッチパネル搭載率： 2013年 10% ⇒ 2014年 14%
- ② タッチパネルの単価ダウンで各社業績悪化 ⇒ 今後は単価の下げ止まり傾向

上期 実績

- ・PCAPの単価下落と受注減のため苦戦
- ・ITOの低抵抗値・細線化に注力
- ・中国スマホ向けに材料販売参入
- ・材料販売拡大のため「韓国グンゼ」(8月)設置

下期 計画

- ・PCAP完成品の拡販と半製品 & 材料販売に注力
 - 「韓国グンゼ」を拠点とした韓国大手へ材料の販売。 中国スマホ向け拡販
 - 台湾 スパッタ3号機稼動
- ・更なる低抵抗値と狭配線技術の追求

2-2. プラスチック事業

外部環境

- ① 消費増税後の消費冷え込みと天候不順により包装材料市場は低調
- ② 原材料価格及びエネルギーコスト高止まり
- ③ 新型スマートフォン発売で工業用途分野は堅調

上期実績

- ・平板収縮フィルム …… 消費増税の消費冷え込みと冷夏の影響で苦戦
- ・OPPフィルム …… 豪雨のため野菜価格高騰、野菜向け包装は苦戦
- ・複合ナイロン …… 食品分野向けにハイブリッドナイロン等新商品が堅調
- ・工業用途 …… 多層フィルムは、新型スマートフォン発売で堅調

下期計画

- ・飲料分野 …… HOT飲料用途での巻き返しと薄膜化商品の展開
- ・食品分野 …… もやしや菌茸類包装の出荷促進とバリアナイロンの拡販
- ・海外生産 …… (米国)ハイブリッド収縮フィルム2号機用の増設(2015年4月稼動予定)
 (中国)環境面に配慮したフィルム製造機への改造

2-3. エンプラ事業

外部環境

- ① OA機器の販売台数は海外市場で好調
- ② 一般産業用途は、引き続きスマートフォン・タブレット向けの半導体需要が好調

上期実績

- ・カラー機用中間転写ベルト …… 海外でのカラー印刷機器販売好調で受注堅調
- ・OAロール用フッ素樹脂チューブ …… 競争激化の中、新機能、新商品、新規顧客開拓に注力
- ・一般産業用途 …… エンプラ繊維のラインナップ拡充と用途開拓

下期計画

- ・カラー機用中間転写ベルト
 - ・OAロール用フッ素樹脂チューブ
 - ・一般産業用途 ……
- 次機種開発案件の獲得
- 生産性向上による柔軟な生産能力確保
- 中国・アジア地域への販売強化とエンプラ繊維製品の拡充

2-4. メディカル事業

外部 環境

- ① 医療機器市場(中国)の拡大継続
- ② 吸収性骨接合材市場(国内)への競合参入により競争激化

上期 実績

- ・縫合補強材 …… 国内外とも新規採用が増加、順調に拡大
- ・骨接合材 …… 国内は販売回復、中国は好調継続

下期 計画

- ・縫合補強材 …… 販売エリアの更なる拡大
- ・人工皮膚 …… 外科学会での出展やセミナーによる新販路開拓
- ・縫合糸 …… 中国(深圳)工場 の新年度操業開始
- ・欧州(デュッセルドルフ)営業拠点の設置(2015年1月)

2-5. インナーウェア事業

外部環境

- ① 6月以降、消費増税影響による消費低迷に加え天候不順等で市場低迷
- ② 大手流通のPB含め機能性インナー低迷
- ③ 円安による輸入品コストアップ

上期実績

- ・ベーシック商品(シニア)は想定内であったものの、シーズン商品が苦戦
- ・YG(ミドル)は計画どおり推移
- ・BODYWILD(ファッション)は、店頭鮮度維持とラインナップ強化が課題
- ・レディス(LF)は販売員付きコーナーからの撤退による売上減
- ・「GUNZE OUTLET」(三井アウトレット倉敷店)の期間限定出店(9月～2月)

下期計画

- ①構造改革の推進・・・国内縫製子会社閉鎖(2014年10月)
- ②重点ブランドの拡販
 - ・YG・・・シーズン商品のラインナップ強化
 - ・BODY WILD・・・コラボ企画の新商品展開による鮮度アップ
 - ・KIREILABO・・・完全無縫製等重点商品のプロモーション強化
- ③直販ビジネスの強化
 - ・レディス専用WEBサイト「Tuche」の立ち上げ・・・20-30代の女性新規顧客の獲得

2-6. レッグウェア事業

外部 環境

- ① 5月後半から消費マインドの低下、天候不順等の影響拡大、店頭は前年割れ続く
- ② 円安により輸入品のコストアップ

上期 実績

- ・リニューアルした主カブランド「SABRINA」は計画通りに推移
- ・レギンスパンツ、婦人フットカバーは堅調に推移
- ・ドラッグストアは好調に推移

下期 計画

- ① シーズンMDの強化
 - ・タイツ→新「SABRINA」(毛玉ができてにくい、あったかストッキング)の展開
 - ・レギンスパンツ→「Tuche」発熱機能付きを発売
- ② 新ブランド展開
 - ・「ランバン オン ブルー」→全国百貨店にて展開(15年春デビュー)

2-7. ライフクリエイイト事業

外部環境

- ① オフィス賃貸 : 活況を呈し、空室率は減少
 SC関連 : 消費増税の影響が残る
- ② フィットネスクラブ : 会員数は回復基調 ホットヨガやダンス系の人気が高い

上期実績

■不動産関連分野

- ・SC事業は消費増税の影響で1Q微減、2Q以降は来街者数は回復基調
- ・太陽光発電は計画を上回る発電

■スポーツクラブ分野

- ・9/16 岡山妹尾店 新規オープン(国内18店舗目), 総会員数6万人突破

下期計画

■不動産関連分野

- ・遊休地を活用し賃貸住宅化

■環境ビジネス分野

- ・江南工場(愛知県)に新規太陽光発電設置(10/28稼動開始)

■スポーツクラブ分野

- ・新規プログラム導入による若年層の新規会員獲得を強化

3-1. 通期(連結)業績予想

(単位百万円・%)

	2013年度 (14/3期) 実績	2014年度 (15/3期) 年初計画	2014年度 (15/3期) 修正計画	修正額	対前年		利益率	
					増減額	増減率	2013年度	2014年度
売上高	142,425	144,000	140,000	△4,000	△2,425	△1.7	—	—
営業利益	4,375	4,500	4,500	—	125	2.9	3.1	3.2
経常利益	5,058	4,300	4,300	—	△758	△15.0	3.6	3.1
当期純利益	2,508	2,100	2,100	—	△408	△16.3	1.8	1.5

上期は天候不良や市況悪化により売上は低迷したものの、利益面では概ね想定の範囲内で推移していることから、平成26年5月13日発表の予想より売上高のみ修正しています。

3-2. セグメント別業績予想

(単位百万円・%)	売上高						営業利益				営業利益率	
	2013年度 (14/3期) 実績	2014年度 (15/3期) 年初計画	2014年度 (15/3期) 修正計画	修正額	対前年		2013年度 (14/3期) 実績	2014年度 (15/3期) 計画	対前年		2013 年度	2014 年度
					増減額	増減率			増減額	増減率		
機能ソリューション	58,235	60,700	58,200	△ 2,500	△ 35	△ 0.1	4,745	4,600	△ 145	△ 3.1	8.1	7.9
アパレル	70,461	69,500	68,000	△ 1,500	△ 2,461	△ 3.5	1,400	1,900	500	35.7	2.0	2.8
ライフワーク	14,497	14,600	14,600	-	103	0.7	1,367	1,300	△ 67	△ 4.9	9.4	8.9
小計	143,194	144,800	140,800	△ 4,000	△ 2,394	△ 1.7	7,514	7,800	286	3.8	5.2	5.5
全社・消去	-768	-800	-800	-	△ 32	4.2	-3,138	-3,300	△ 162	5.2	408.6	412.5
計	142,425	144,000	140,000	△ 4,000	△ 2,425	△ 1.7	4,375	4,500	125	2.9	3.1	3.2

明日をもっと、こちよく

GUNZE

本資料のうち、業績見通し等に記載されている内容は、現在入手可能な情報による判断に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策を保証するものではありません。